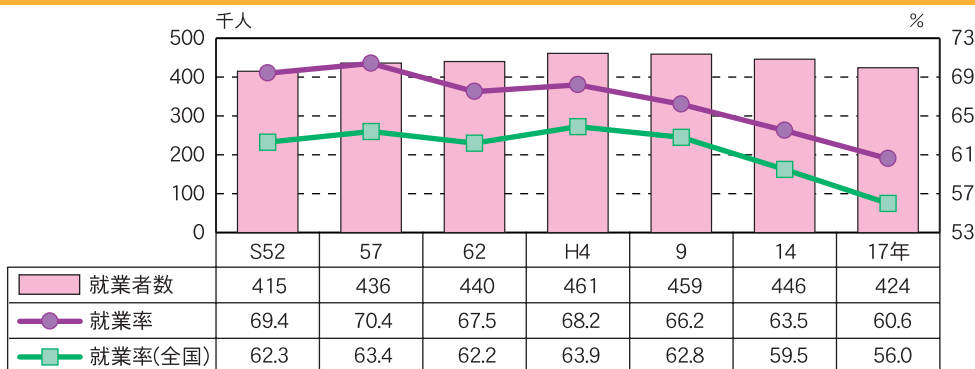


労働

★完全失業率は2.3%で3年連続全国トップクラスとなっています★

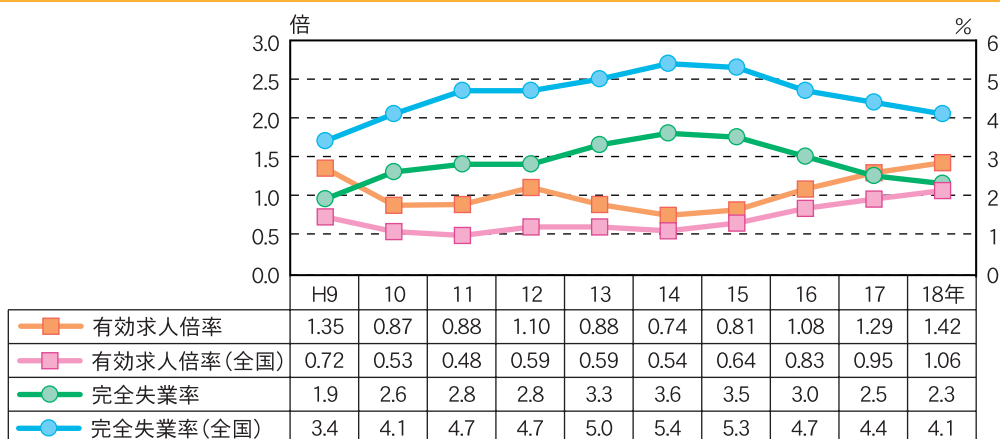
- 平成17年10月1日現在における就業者※1は424千人(男237千人、女187千人)で、就業率※2は男性が70.8%、女性が51.3%でした。男女合計の就業率(60.6%)と女性の就業率は、全国1位となっています。
- 有効求人倍率は平成15年以降上昇しており、平成18年は1.42倍で、全国平均より0.36ポイント高くなっています。
- 完全失業率も平成15年以降改善しており、平成17年は2.5%で全国2位、平成18年は2.3%で全国1位となっています。

就業者数および率の推移



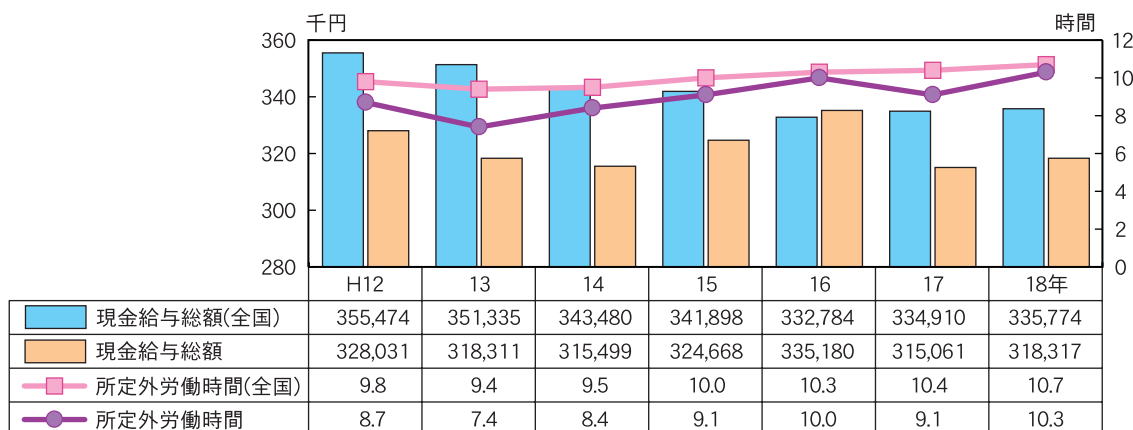
資料：就業構造基本調査報告(総務省)
17国勢調査報告(総務省)

有効求人倍率と完全失業率の推移



資料：一般職業紹介状況(厚生労働省)、労働力調査(総務省)

1人平均月間現金給与総額および所定外労働時間数の推移(規模5人以上)



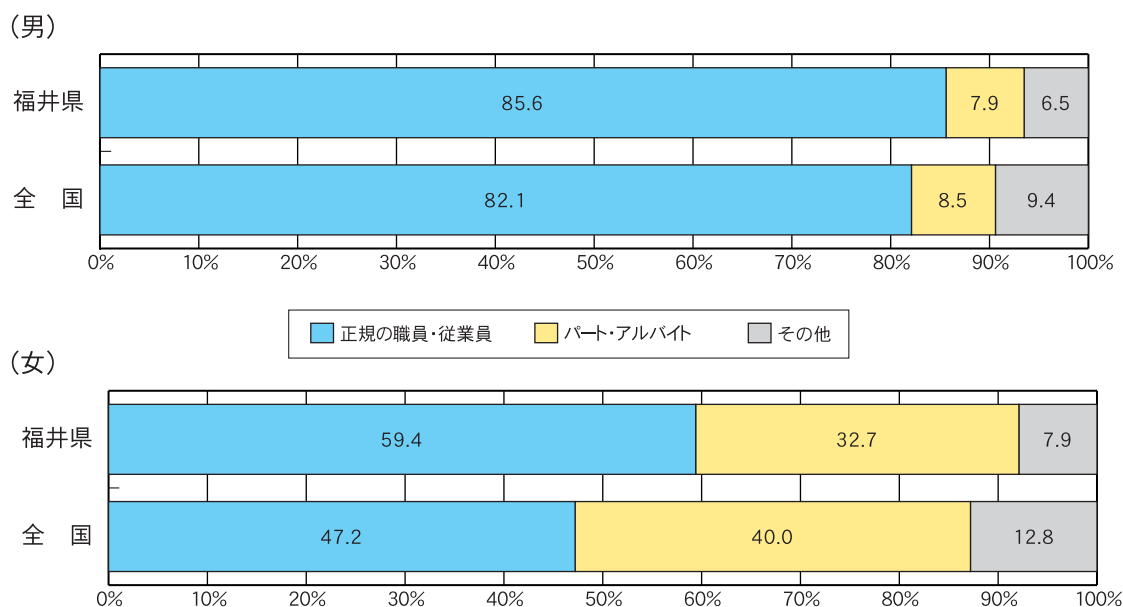
資料：毎月勤労統計調査(厚生労働省)

※1 就業者 ぶだん、収入を得ることを目的として仕事を持っている人および仕事を持っているが現在は休んでいる人
 ※2 就業率 就業者を15歳以上人口で割った数字

■就業者の雇用形態をみると、男女ともパート・アルバイトの割合が増加する傾向があり、特に女性のパート・アルバイトの割合は大きくなっています。

しかし、正規の割合は全国平均と比較すると、12.2ポイント高いなど、良好な雇用環境にあることが伺われます。

従業員上の地位、雇用形態別就業者数(平成18年)



資料：労働力調査（総務省）
労働状況調査（福井県）

◆コラム◆ 福井の女性は働き者

「福井の女性は働き者」といわれますが、これを示す全国第1位のデータには、次のようなものがあります。

●労働力人口比率(平成17年国勢調査)

労働力人口とは、就業者(主に仕事、家事などのほか仕事、通学のかたわら仕事、休業者)と仕事を探している人(完全失業者)を合わせたものです。労働力人口比率(労働力率ともいう。)は、労働力人口を15歳以上人口で割った数字で、福井県の女性の労働力人口比率は、53.1%で全国1位です。

●就業率(平成17年国勢調査)

就業率は、仕事を探している人を除き、実際に仕事を持っている人のみを対象としている点で労働力人口比率と異なります。本県の女性の就業率は、51.3%で全国1位です。

●夫婦のいる一般世帯数に占める夫婦とも就業の割合(平成17年国勢調査)

一般に「共働き率」といわれる数字で、58.2%で全国1位です。なお、共働き率は、全国的に低下する傾向にあります。